



ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/minamisenju2/index.html>



つなげる 継承する

園長 立石 晃子

2 月末、大寒波が日本列島を襲い、日本海側や東北地方では大雪に見舞われました。被害に遭われた方へお見舞い申し上げます。

子供たちは学年のまとめと次の年度への移行の期間となりました。例年は 2 学期と 3 学期にまたがって行われる劇遊びの会は、今年度は周年行事もあり 3 学期に全学年が行いました。年長組はやってみたい役やことから自分たちで話をつくり、大道具や衣装も作り上げ、取組の中で自分の役割を見出していました。年中組は友達とのつながりを感じ、声を掛け合い、いい劇にしようと努力し、緊張している気持ちを乗り越えしっかりやろうとする心の成長が見られました。年少組はストーリーをつかみ、一人ひとりがなりきることを全力で楽しむ姿が見られました。全学年がまとまって行われたよさとして、意欲の高まりが見えたことでした。年長組の劇を見て年中組は刺激を受けモチベーションにつなげ、年長・年中組の取組を見て年少組は「今度は自分たち」と楽しみにしていました。

劇遊びの会を終え、現在年長・年中組は係の引継ぎを行っています。年長組は幼稚園のために自分たちができることとしてウサギやカメの世話、砂場道具出し、植栽の水やり、おやすみ調べをしました。始めて行う年中組は、仕事を任される自己有用感を感じる一方で「汚れるのが嫌だな」「怖いから触れない」と消極的な様子も見られています。年長



組はやることと手順を教えるとともに、「ウサギのお世話をしないと死んじゃう」「お水をやらないと枯れちゃう」と、そのやる意味や理由もしっかりと伝えていきます。意味や理由を聞いて言われたことを言われたとおりにやってみる、その中で改めてこの行為の意味や意義が腑に落ちていき責任をもって行う、ということが、つなげる、継承するということだなあ、と子供たちの係の引継ぎの様子を見ながら感じました。子供たちが責任をもって行動する姿に変わっていくことを楽しみにしています。

今年度は、創立 70 周年という幼稚園にとって節目の年となりました。12 月の周年式典に向け、区役所関係、地域の皆様、保護者の皆様のお力をたくさん頂戴しました。感謝申し上げます。同じ目的のもとに、人と人がつながるとこんなにも心温まる式典を行うことができたということが、これからの幼稚園にとっても、皆様にとっても大きな財産となったように思います。

来年度は預かり教育という新たな取組が始まります。今後とも支援のほどよろしくお願いいたします。

楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

< 3 歳もも組 >

大きい組になるって嬉しいね。1年間でいろいろなことができるようになったよ。

2月は豆まき会に始まり、劇遊びの会、全学年遠足と楽しい行事がたくさんありました。月日が経つのは早いもので、あっという間に年度末を迎えました。劇遊びの会を終えて、学級みんなでやる活動により楽しさや充実感を感じており、「また劇ごっこしたいな。」と言ったり「みんなで虫の踊り（昆虫太極拳）やろう。」と言い踊ったりしています。入園当初は、自分のマークを見付けてカバンを掛けることもままならなかった子供たちでしたが、片付けの時間になると「片付けの時間だよ。」と友達に知らせたり、スカートや風呂敷を丁寧に畳んで片付けたりする姿が見られるようになってきました。自分のことが自分でできるようになった嬉しさや友達と一緒に遊ぶ楽しさ、幼稚園を大好きに思う気持ちが、進級への期待につながっています。

3月は、この一年でできるようになったことや大きくなったこと、楽しかったことなどを振り返ったりして、年中組に進級することを楽しみにできるよう援助していきます。

< 4 歳たんぼ組 >

もうすぐばらぐみ！みんなで力を合わせればなんでもできるね！！

2月は豆まきや、津波時の避難訓練、劇遊びの会、遠足など、色々な行事がありました。劇遊びの会では子供たちが好きな絵本『ねこのおいしゃさん』に取り組みました。お話をきめるときは「お医者さんに行くときはどんなときかな？」「けがしたとき」「熱が出たとき」「ほうたい巻いてもらうよ」「お薬ももらうよ」など子供たちの体験から出来上がったオリジナルストーリーとなりました。みんなで力を合わせて作った劇をおうちの方に見てもらえて満足そうでした。

さて、あっという間の年度末。年長組さんから係りや誕生会の引継ぎを行っています。一番大きな年長組には様々な役割があることや、それを次は自分たちがする番だということをしっかりと感じつつ、教えてもらうことをよく聞いたり、分からないことを質問したりしながら頑張っています。ここからは、お別れ会や修了式など、年長さんとの思い出を振り返ったり、憧れを抱いたり、自分たちが年長に向かう自信へつなげたりしながら、楽しくばら組に向かっていきます。

< 5 歳ばら組 >

もうすぐ一年生 残りの幼稚園生活をたくさんたくさん楽しもう！！

2月は、小学校に行く機会がたくさんありました。図書館利用や、南千住地区交流会、一年生交流、避難訓練。ばら組も徐々に一年生になることが実感し始めたようで、「先生、小学校の先生になって!」「1年ばら組にして、100年生まで一緒にいようよ!!」などとお話する姿があります。ワクワクの期待の気持ちはたくさん見られていますが、ドキドキや寂しい気持ちも見られています。たんぼ組さんに係りの仕事のバトンタッチをしました。昨年、ばら組も教えてもらったように丁寧に優しく声を掛ける姿、どうやって教えたらいのだろうと戸惑う姿がありましたが、その子なりに頑張って引継ぎをしようと意欲的に参加していました。「たんぼ組さんができなくて、困ったらすぐに教えに行かないと」と独り立ちしようとしているたんぼ組に心配する様子もありますが、きっと立派にやってくれることでしょう。いよいよ、園生活も残りわずかとなりました。「幼稚園楽しかった!」という思いをもって修了式が迎えられよう、友達とたくさん遊び思い出をつくっていきます。保護者の皆様も一緒に、充実した日々を送りましょう!!